

2023年10月1日

各位

公益財団法人 日本卓球協会

2023年（令和5年）12月1日改定・実施の日本卓球ルール（改定概要）

2023年（令和5年）1月1日の国際卓球連盟（ITTF）のルール改定を受け、国内のルール改定を行います。また、サービスに関するルールを分かりやすい表現に修正します。

- （注）・波線のアンダーラインは、2023年1月1日に国際卓球連盟が国際卓球ルールを変更したものであることを示す。
- ・一重線のアンダーラインは、国際卓球ルールの原文にはないが分かりやすくするために追加したものであることを示す。
 - ・二重線のアンダーラインは、国際卓球連盟以外の文言の修正を示す。

1. 条文

第1章 基本ルール

1.6 サービス

1.6.2 次にサーバーは、ボールに回転を与えず、ボールがフリーハンドの手のひらから離れた後、16cm以上上昇し打球される前になにもものにも触れずに落下するように、ボールに回転を与えず16cm以上ボールをほぼ垂直にボールを投げ上げなければならない。

第2章 競技ルール

2.2.3 競技条件

2.2.3.1 競技領域は、長さ14m、幅7m以上の長方形を含む広さがあり、高さ5m以上であれば、形状は任意とするなければならない。ただし、しかし長方形の形状の場合、四隅は、長さ1.5m以下のフェンスで斜めに囲むことができる。車椅子を使用する競技会では、競技領域を狭くすることができるが、長さ8m、幅6mより狭くしてはならない。ベテラン競技会では、競技領域を狭くすることができるが、長さ10m、幅5mより狭くしてはならない。

2. 公布年月日

2023年（令和5年）10月1日

3. 改定年月日

2023年（令和5年）12月1日

以上